

看護実践・教育・研究共創センターのこれまでの実績

実績

- R2-4 「『Society5.0看護』創出拠点」
⇒ 'Society5.0看護'実現に向けた看護イノベーションの方向性
- H28-31 「看護学教育の継続的質改善(CQI)モデルの開発と活用促進」
⇒ 各看護系大学の自律的な教育改革支援
- H23-27 「看護学教育におけるFDマザーマップの開発と大学間共同活用の促進」
⇒ FDマザーマップの開発
- H22-26 「教育-研究-実践をつなぐ組織変革型看護職育成支援プログラムの開発」
⇒ 医療現場との連携実績

研修プログラム企画立案

大学院看護学研究院長 諏訪 さゆり 教授
センター運営委員会 和住 淑子 教授(センター長)
眞嶋 朋子 教授
中山 登志子 教授
黒田 久美子 准教授
銭 淑君 准教授
斉藤 しのぶ 准教授
飯野 理恵 講師
高木 夏恵 講師
仲井 あや 助教
島田 陽子 特任教授

看護学教育研究共同利用拠点

千葉大学大学院看護学研究院附属
看護実践・教育・研究共創センター



Collaborative Center for Development of
Nursing Practice, Education and Research

詳しくはホームページをご覧ください

センターURL

<https://www.n.chiba-u.jp/center/>



【お問い合わせはこちら】

〒260-8672 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

TEL 043-226-2464(千葉大学亥鼻地区事務部総務課総務第三係)

センターメール: kango-cqi@chiba-u.jp



「次世代育成能力」の 強化を目指す

看護系大学教員向けレベル別FD研修プログラム

2024年度より新規スタート!

文部科学大臣認定教育関係共同利用拠点

千葉大学大学院看護学研究院附属看護実践・教育・研究共創センター

「次世代育成能力強化のための看護系大学FD推進拠点」事業



CHIBA
UNIVERSITY

なぜ、今、「次世代育成力」なのか

あらゆる分野でこれまでのしくみや制度を覆すような深淵かつ広域な変化が進む中、医療・介護分野においても、次々にイノベーションが生まれています。これからの看護職には、人々の持つ多様な力をテクノロジーと結びつけ、個人および社会のwell-beingを実現する、これまでになかった役割の発揮が求められるようになるでしょう。

このような急激な環境変化に創造的に適応し、臆せず、柔軟な発想で新たな看護の役割を果たすことのできる次世代の看護職育成に向け、看護学教育は、今、変革期を迎えています。

この変革を推進するため、千葉大学大学院看護学研究院附属看護実践・教育・研究共創センターは、全国の看護系大学教員の「次世代育成力」を強化する研修事業を2024年度より新たにスタートします。

看護学教育における「次世代育成力」とは

本研修事業における「次世代育成力」とは、学生の環境変化への創造的適応を促進する教員の力であり、①環境変化を分析する力、②環境変化に適応する力、③教育内容を変革する力、④主体的学びを促進する力、の4つの力が統合された力とします。

新たな研修事業では、大学院生から管理的立場にある教員まで、あらゆる立場の看護系大学教員のニーズに応える5段階のレベル別体系的FDプログラムを提供します。これにより、教員の「次世代育成力」を重層的に強化し、環境変化に創造的に適応し、新たな看護の役割を果たす看護系人材の輩出に寄与します。

看護系大学教員の次世代育成力を重層的に強化する レベル別体系的FDプログラム

5段階FD+FD改善コンサルテーションで
看護系大学教員の次世代育成力を重層的に強化

V 組織全体の次世代育成力を強化する
FD改革

本研修プログラムは、各看護系大学が、自大学のFD改革推進のために主体的に活用してくださることを前提に企画されています。

IV 次世代育成力強化に向けた
テーマ別教授能力開発

研修プログラムの活用や自大学のFD改善についてのご相談は、FD改善コンサルテーションをご活用ください。

III 次世代育成力強化の方向性共有

II 個人と組織をつなぐ
新任看護系大学教員向けFD

各プログラムの受講者には、個別に研修修了証書を発行します。

I 自己の可能性の扉を開く大学院生向けプレFD

FD改善コンサルテーション

レベル別研修プログラム概要(2024年4月～受講者募集開始を予定しています)

●レベルⅠ研修 自己の可能性の扉を開く大学院生向けプレFD

ねらい

自己の中にある次世代育成力を再発見し、看護系大学教員としての可能性の扉を開くことを目標としています。次世代育成力について理解を深めるとともに、学生指導で遭遇する困難場面を教育のチャンスに変えるアイディアについて、自由な発想のもとに話し合います。教育者としての視点の獲得を目指す研修です。

対象

将来看護系大学教員を志す方(博士前期課程、博士後期課程、大学院修了者など、学年は問いません)

期間 8月～11月 方法 動画視聴／オンライングループ演習

●レベルⅡ研修 個人と組織をつなぐ新任看護系大学教員向けFD

ねらい

所属大学、学生、自身の三方の理解を深め次世代を育成する「教員としての自分を考える」ワークを行います。新任看護系大学教員は、職場や仕事内容に慣れると同時に、これまでの自身の経験等を生かすことも求められます。新たな環境で主体的に自立して役割を果たせる基礎的な力を身につける研修です。

対象

看護系大学に着任した3年未満のすべての教員(職位は問いません)

期間 8月～2月 方法 動画視聴／オンライングループ演習／個人ワーク

●レベルⅢ研修 次世代育成力強化の方向性共有

ねらい

毎年、医療・介護分野の環境変化と看護の新たな役割、教育改革の動向に関するテーマで開催します。2024年度は以下の内容を予定しています。イノベーションが求められる課題を見出し、デジタルツールを使った解決の糸口を探ろう!

対象

テーマに関心のある方(職位は問いません)

期間 8月～2月 方法 講演動画視聴／個人ワーク／オンライン演習

●レベルⅣ研修 教員自らが変革をおこそう!-次世代育成力強化に向けたテーマ別教授能力開発

ねらい

主体的な学習を促す教授法、多様な学生支援方法、臨地での学生に実行力をあげるとは等のテーマを設定し、「変革を起こすコンピテンシー」の観点から日々の教育活動を検討し、自立した教員の次世代育成力を強化します。学生の変革を起こす力を高めるために教員自らが変革をおこそう!

対象

テーマに関心があり学生の「変革を起こすコンピテンシー」を高めたい方(職位は問いません)

期間 8月～2月 方法 動画視聴／個人ワーク／オンライングループ演習(2回)

●レベルⅤ研修 組織全体の次世代育成力を強化するFD改革

ねらい

異なる組織課題を持つ複数の大学間で相互に刺激し合いながら、自組織の現状を分析し課題を俯瞰的に見つめ直すとともに、長期的な展望を持って課題の解決に結びつくFD改革案を新たに創り上げる研修です。従来のものの見方を転換し、進むべき方向性や自組織の強みを見出すことにともに取り組んでみませんか。

対象

自組織のFD改革を推進する立場にある教員およびFD改革に関心のある教員(1大学複数名の参加を推奨)

期間 6月～2月 方法 動画視聴／オンライングループ演習(3回)

※レベル別研修と併せて、個別大学へのFD改善コンサルテーションも実施する予定です